

保健師教育にかかる実態調査 令和5年度版

文部科学省高等教育局

医学教育課調べ

保助看法で定めるところの保健師教育における実態調査【令和5年度実績調査】

調査主旨

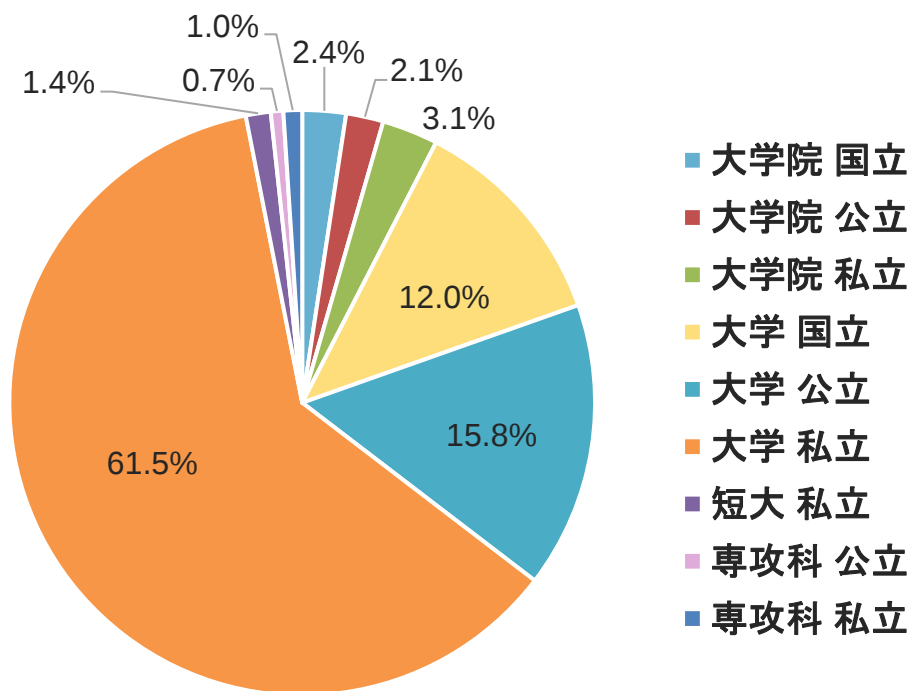
本調査は、保健師教育における実践能力の確保を図る観点から、保健師助産師看護師学校養成所指定規則（昭和26年文部省・厚生省令第1号）別表1に定められた教育内容の実態等を把握するため、調査を実施するものである

調査対象

文部科学大臣が指定する保健師養成学校291課程

	課程数	割合
大学院	22	7.6%
大学	260	89.3%
短大	4	1.4%
専攻科	5	1.7%
計	291	100.0%

課程数の割合(%) n=291

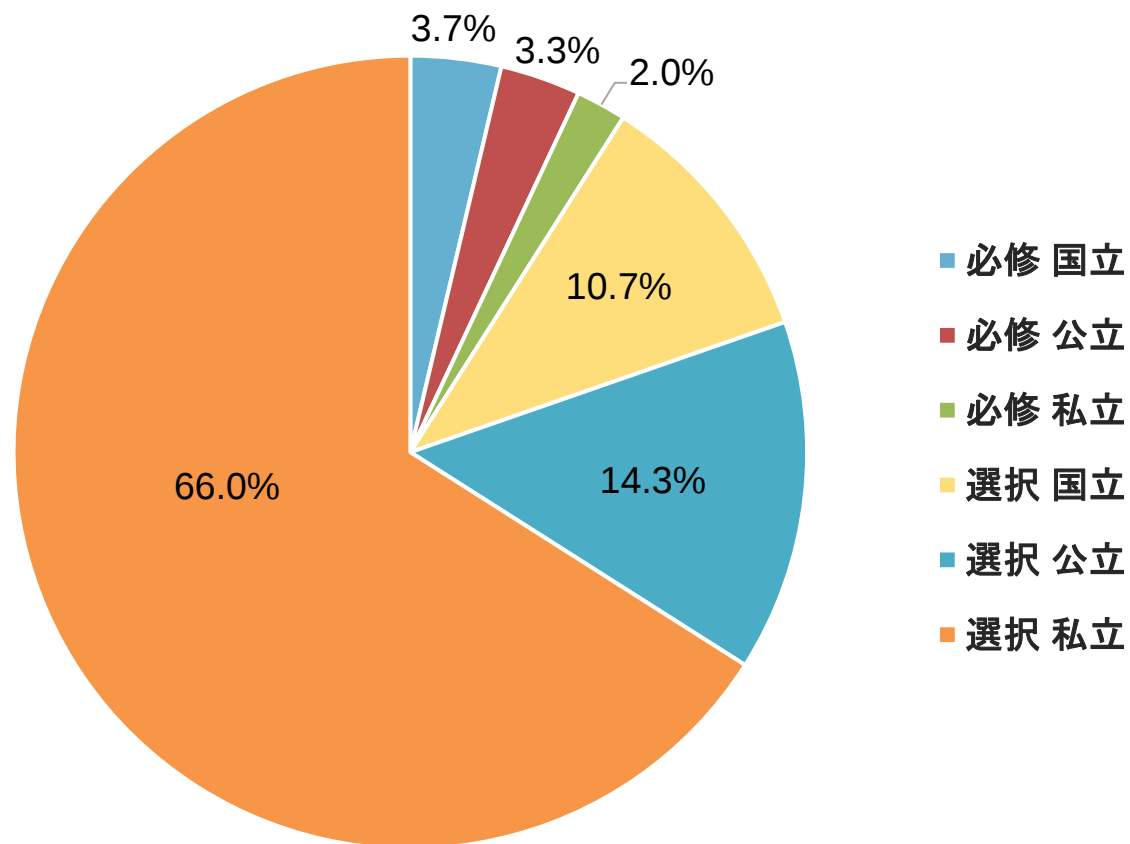


大学の保健師養成学校における必修、或いは選択制の課程数

	課程数	割合
必修	22	9.0%
選択制	222	91.0%
計	244	100.0%

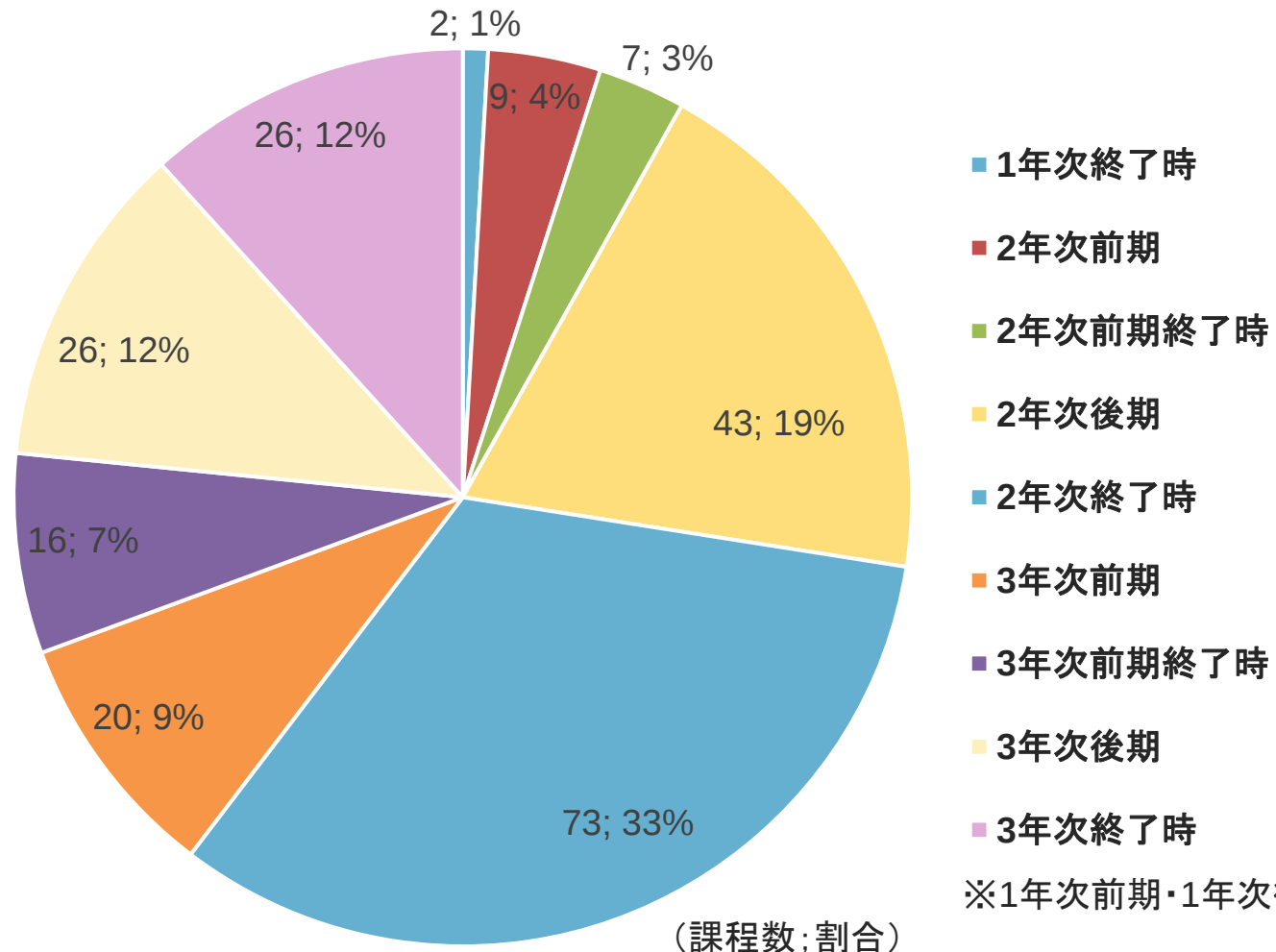
※学年進行中を除く

大学の必修・選択制の割合(%) n=244



保健師選択制を採用している大学における選択時期

対象：選択制の学士課程222課程（学年進行中を除く）

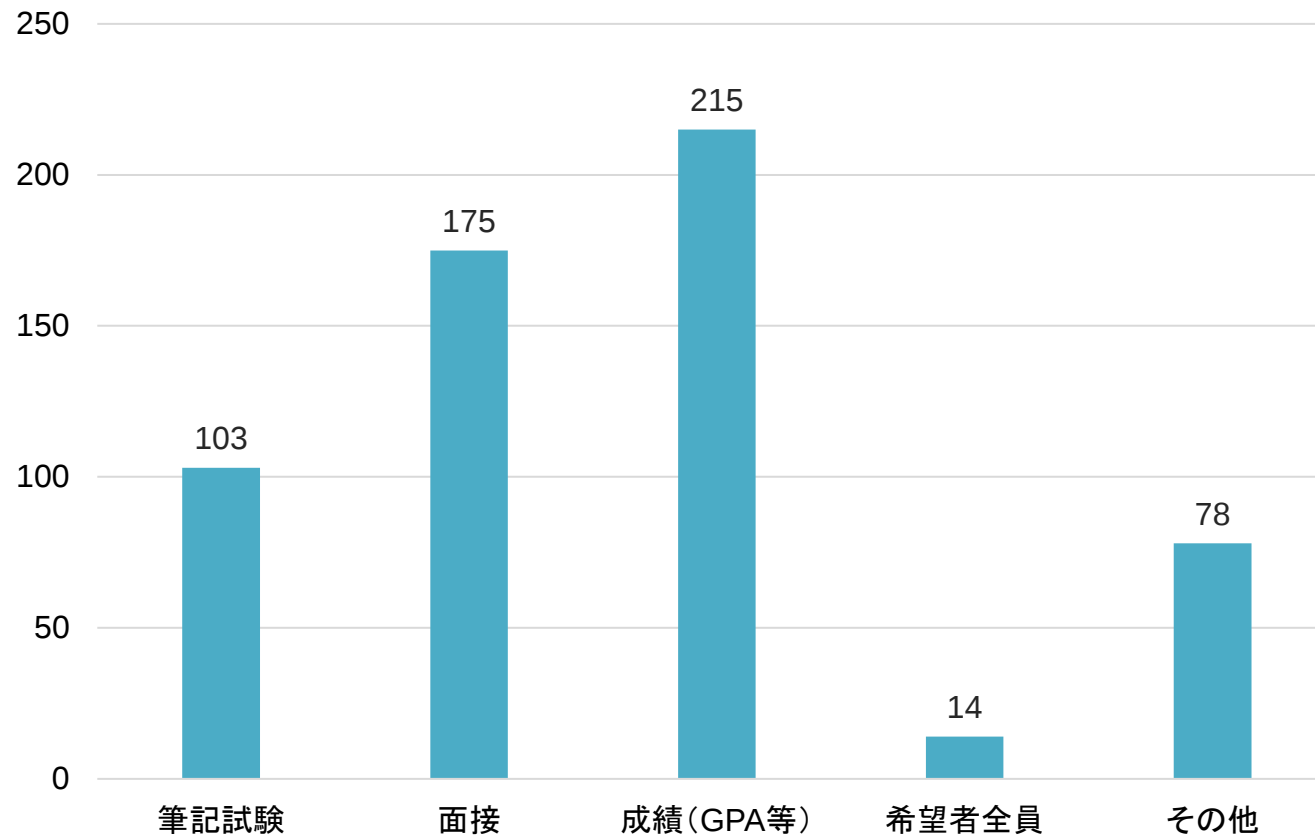


保健師選択制を採用している大学における 保健師選択者の決定方法

選択制の学士課程222課程の回答(複数回答)

成績と面接の両方を用いているのは、168課程(75.7%)

その他には小論文・レポート(25課程)、志望理由書等(22課程)を含む



その他の内容

志望理由書
小論文・レポート
保健師関連科目の成績
プレゼンテーション
地域活動実績
助産師課程選択者以外全員

保健師国家試験受験資格を取得するための必要単位数 (令和5年度卒業・修了生)

	学校数 (課程)	平均値	中央値	MAX	MIN
大学院(国立)	6	62.0	61	64	61
大学院(公立)	6	61.6	61	63	61
大学院(私立)	7	61.7	61	64	61
大学(国立)	35	138.7	139	167	124
大学(公立)	43	137.0	137	159	124
大学(私立)	166	138.9	139	163	124
短大(私立)	3	35.7	35	38	34
専攻科	5	32.3	33	38	32

公衆衛生看護学実習の総単位数

(令和5年度卒業・修了生)

	学校数 (課程)	平均値	中央値	MAX	MIN
大学院(国立)	6	6.0	5	10	5
大学院(公立)	6	7.7	8	11	5
大学院(私立)	7	6.4	6	10	5
大学(国立)	35	5.9	5	13	5
大学(公立)	43	5.3	5	10	5
大学(私立)	166	5.3	5	21	5
短大(私立)	3	5.7	5	7	5
専攻科	5	6.2	6	8	5

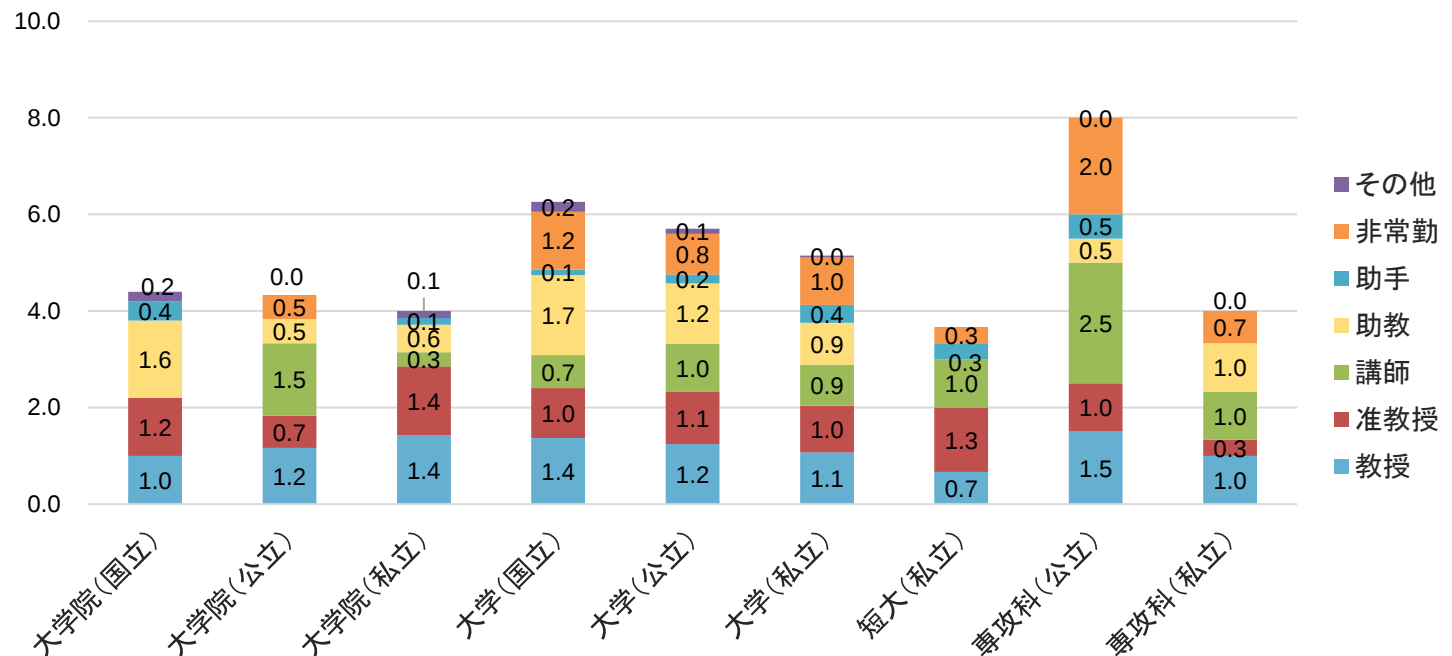
公衆衛生看護学実習に従事した教員

専任教員は、教授、准教授、講師、助教

	課程数	教授	准教授	講師	助教	助手	非常勤 助手	その他	計	専任教員 (再掲)
大学院	19	23	21	11	17	3	3	2	80	72
大学	244	277	243	208	255	72	243	23	1321	983
短期大学	3	2	4	3	0	1	1	0	11	9
専攻科	5	6	3	8	4	1	6	0	28	21
全体	271	308	271	230	276	77	253	25	1440	1085

271課程

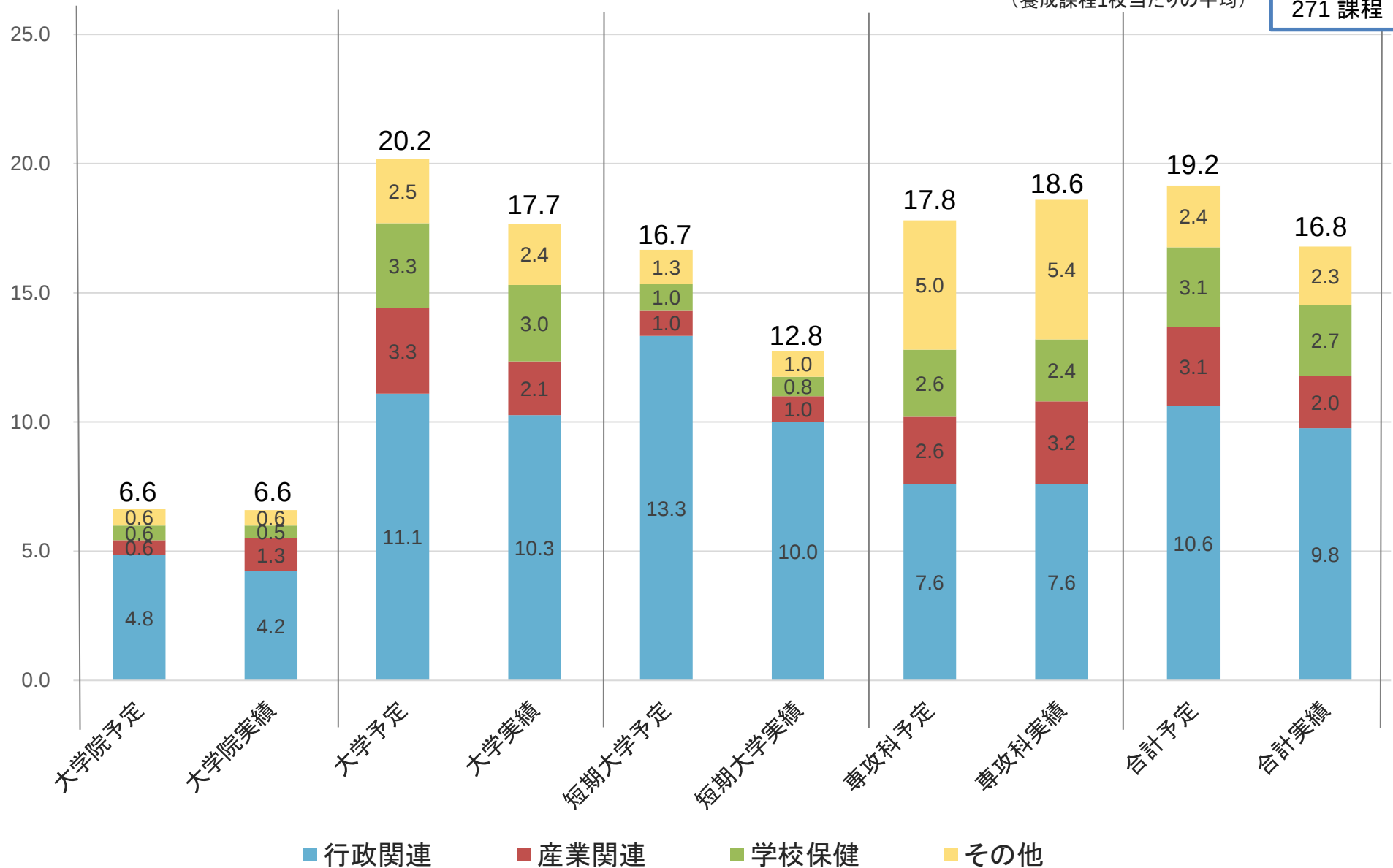
- 公衆衛生看護学実習に従事した平均教員数
(養成課程1校当り)



公衆衛生看護学実習を実施した実習施設

(養成課程1校当たりの平均)

271 課程



公衆衛生看護学実習を実施した実習施設における実習指導者

(養成課程1校当たりの平均)

271 課程

